令和7年度

一般選抜(Ⅰ期)問題

試験日 2月1日

日本史

試験開始までに下記の注意事項をよく読んでください。

注意事項

- ① 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- ② 開始の合図後、解答用紙に「氏名」、「個人番号」を記入すること。
- ③ 受験票、筆記用具以外は、机上に置かないこと。
- ④ 受験票は机上に貼付してある「個人番号」の手前に置くこと。
- ⑤ 記述解答で、字数の指定がある問題では句読点は1字として 数えること。
- ⑥ 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- ⑦ 試験中は退席しないこと。(気分が悪くなった場合は、手を挙 げて監督者に知らせること)
- ⑧ 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

[1]次の文章は、2024年に起きた出来事を振り返った大学生優花と正史先生の会話である。この文章を読み、下記の問いに答えなさい。

優花: 令和6年1月1日は、マグニチュード7.6の能登半島地震が発生し、驚きました。

正史:阪神・淡路大震災を起こした地震よりも規模が大きい地震でしたね。さらに 9月には、能登半島豪雨があり、被害が広がりました。まだ、復興半ばです が、能登半島を含めた北陸には、明るいニュースもありました。

優花:北陸新幹線の金沢―福井間の開通ですね。

正史: それでは、北陸地方における古代の国名は分かりますか?

優花:(1) <u>都</u>に近い方から、現在の福井県は若狭と(①)、石川県が(②) と能登、富山県が(③)、新潟県が(④)と佐渡ですね。

正史:北陸の歴史にとって、中国東北部などに住む靺鞨族や旧高句麗人を中心に 698年に建国された(⑤)は欠かせません。9世紀に、(⑤)使節の迎接用施設として、能登客院・松原客院が設けられました。日本・(⑤)の両国は、唐・(⑥)との対抗関係から友好的に通交しました。(⑤)の滅亡後、(⑦)の商人の交渉の場に活用されたという説もあります。

優花:⑵紫式部の父藤原為時が越前国守になった時期ですね。

正史:平安時代末の源平の争乱では倶利伽羅峠(砺波山)の戦いで、(⑧)追 討のために派遣された平維盛など10万の平氏軍を、松明を付けた牛を敵陣 に放った火牛の計で撃破しました。また、₍₃₎歌舞伎の「勧進帳」で有名な安 宅の関もあります。

優花:市川團十郎の公演で観たことがあります。

正史:鎌倉時代の新仏教で、道元を開祖とした(⑨) 宗は、(①) に(⑩) を建立し、中心的寺院となっています。

優花:境内は厳かな雰囲気でしたが、門前で食べた胡麻豆腐は美味しかったです。

正史:15世紀には、本願寺の(①)の布教により、浄土真宗本願寺派の勢力が強まり、(②)の門徒が国人と手を結び、(②)の富樫政親を倒す一向一揆が起こり、(4)1世紀にわたり本願寺領国が続きました。

- 優花: (①) の戦国大名(③) 氏は一乗谷が本拠地で、川中島の戦いで武田信 玄と戦った(④) は(④) の春日山城が居城でしたよね。
- 正史:豊臣秀吉は、北庄城で柴田勝家を滅ぼし、(⑮) が金沢へ入城し、百万石の礎を築いていきます。
- 優花:₍₅₎焼物、金箔工芸や加賀友禅などの伝統工芸や、能楽などの伝統芸能が受け 継がれている趣のある城下町ですね。
- 正史: 江戸時代の日本海舟運は繁栄し、17世紀後半になると、江戸の商人 (⑥)が、(⑦)海運のルートを整備し、18世紀末頃から、(⑧) という遠隔地を結ぶ廻船が発達しました。1837年、₍₆生田万が(④)の柏崎 で、陣屋を襲撃しました。さらに幕末には、(①)藩主松平慶永(春嶽)の もと、熊本藩士横井小楠を招き、₍₇橋本左内や₍₈₎由利公正らが活躍しました。
- 優花:時代は大正時代へ飛びますが、(⑨)年には、米の投機的買占めで米価が急騰し反対運動が起こります。この事件は(⑩)と呼ばれ、富山県の主婦たちがきっかけでした。
- 問 1 空欄 (①) ~ (②) に入る適切な語句を答えなさい。
- 間2 下線部(1)について、9世紀の都とは具体的にどこのことか答えなさい。
- 問3 下線部(2)について、著作した長編小説を答えなさい。また、一条天皇の中宮 彰子に仕えたが、それは誰の娘か答えなさい。
- 問4 下線部(3)について、源義経が兄源頼朝に謀反の疑いをかけられ、北に向かって何とか通過しようとする場面を描いたものであるが、誰の所に行くつもりなのか、答えなさい。また、この勧進帳は源平の争乱で焼失した寺院再建を目的としているが、その寺院を答えなさい。
- 問5 下線部(4)について、本願寺領国に終止符を打った戦国大名を答えなさい。

- 問6 下線部(5)について、具体的な名称を下記の語群から選び、記号で答えなさい。
 - a 瀬戸焼 b 有田焼 c 九谷焼 d 備前焼
- 問7 下線部(6)について、誰の門弟として学んだと言われているか、答えなさい。
- 問8 下線部(7)について、捕らえられて死刑となった事件を答えなさい。
- 問9 下線部(8)について、福岡孝弟らとともに作った草案は、国の進むべき基本方針を示す条文となったが、その名称を答えなさい。

[2]次の史料を読み、下記の問いに答えなさい(史料は省略したり、書き改めたり したところがある)。

$\langle A \rangle$

- 一、在方のもの身上相仕舞い、江戸人別に入候儀、自今以後決して相成らず。… (中略) …
- 一、近年₍₁₎御府内え入り込み、裏店等請居り候者の内ニハ妻子等も之無く、一期住み 同様のものも之有るべし。左様の類ハ早々村方え呼戻し申すべき事。··· (中略)

$\langle B \rangle$

- …向後右 (①) 株札ハ勿論、此外共都で問屋 (①) 幷組合抔と唱候儀は、相成らず候間其段申し渡さるべく候。
- 一、…何品にても、素人直売買勝手次第たるべく候。且又₍₂₎諸家国産類、其外惣て江 戸表江相廻し候品にも、問屋ニ限らず、銘々出入のもの共引き受け、売捌候義も 是又勝手次第ニ候間、其段申し渡さるべく候。

$\langle C \rangle$

大目付、御目付え

御料所の内薄地多く、御収納免合相劣り、殊に近年品々之御用途御差添候折柄に候得共、…(中略)…当時御料所より私領分の高免の土地多く之有り候は、不都合の儀と存じ奉り候。…(中略)…此度江戸大坂最寄持御取締りとして(②)仰せ付けられ候。右領分其の余飛地之領分にも高免之場所も之有り、御沙汰次第差上げ、代知の儀いか様にも苦しからず候得共、三ツ五分より宜敷き場所にても折角(②)相願ひ候、詮も之無く候間、御定之通り三ツ五分に過ぎざる土地下され候得ば、有り難く安心仕る可く候。

問1 空欄(①)(②)に入る適切な語句を、答えなさい。

- 問2 下線(1)について、どこを指すか、答えなさい。
- 問3 下線(2)について、尾張藩は特産品として保護し、a 陶磁器およびb 染めの手ぬぐいや浴衣などを生産している。その特産物を答えなさい。
- 問4 〈A〉の法令の名称を答えなさい。
- 問5 〈B〉の法令は、江戸の荷受問屋である菱垣廻船積問屋への申渡書であるが、 この問屋組合は何と呼ばれていたか答えなさい。また、法令で命じたことを答 えなさい。
- 問6 〈C〉の法令の名称を答えなさい。
- 問7 $\langle A \rangle \sim \langle C \rangle$ の改革を命じた人名を答えなさい。

〔3〕次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

1951 (昭和 26) 年9月、サンフランシスコで講和会議が開かれ、日本と 48 ヵ国とのあいだで (①) が調印された。太平洋戦争の主要交戦国である中国については、中華人民共和国と中華民国ともに招かれなかった。またソ連は講和会議に出席したが調印しなかった。

同日、(②)が調印され、独立後も日本国内にアメリカ軍が「(③)の平和と安全」のために駐留を続け、日本の防衛に寄与することとされた。この条約に基づいて、翌年には(④)が締結され、日本は駐留軍に基地を提供し、駐留費用を分担するようになった。

1960年1月、(⑤)及び安全保障条約が調印された。新条約ではアメリカの日本防衛義務が明文化され、さらに条約付属の文書で在日アメリカ軍の日本および「③」での軍事行動に関する事前協議が定められた。革新勢力は、新条約によってアメリカの世界戦略に組み込まれる危険性が高まるとして反対運動を組織した。そして全学連(全日本学生自治会総連合)の学生、一般の市民からなる巨大なデモが連日国会を取り巻いた。条約の発効を見届けて、内閣は総辞職した。1965年以降、アメリカが(⑥)への介入を本格化させると、沖縄や日本全土はアメリカ軍の前線基地となった。そして、沖縄の返還問題が浮上し、1971年に(⑦)が調印され、翌年沖縄の日本復帰が実現した。

問1 空欄 (①) ~ (⑦) に入る適切な語句を答えなさい。

問 2 空欄 (②) (⑤) (⑦) を調印した総理大臣を、それぞれ答えなさい。